

## 6 水を大地に戻して 災害に強いまちを育てよう

雨水を貯めたり、地下にしみ込ませることは、  
まちを大雨の被害から守るだけでなく、湧水などの水辺の自然を守ります。



アクション  
27

緩和 適応

### 雨水タンクを 置こう



- 取組内容** 軒下などに雨水タンクを置き、雨水を貯める
- メリット** 災害時の生活用水になり、庭の水やりにも使える
- 期待される効果** 道路への水の溢れ出しを緩和する

アクション  
28

適応

### 水がしみ込む 地面にしよう

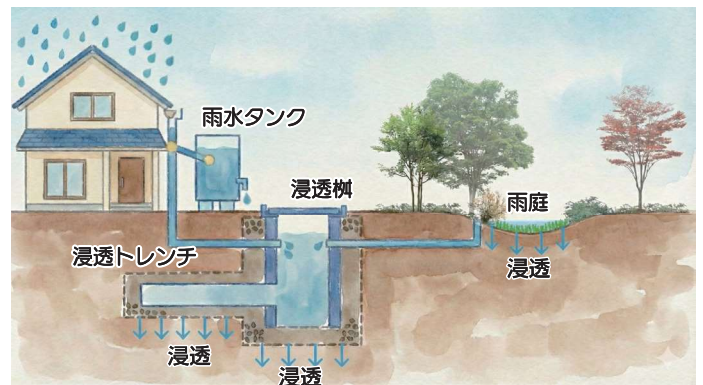
- 取組内容** 庭の一部をコンクリートで固めず、土や植栽地にする
- メリット** 地面の水分の蒸散によりヒートアイランド現象を緩和する
- 期待される効果** 地下水を育み、道路への水の溢れ出しを緩和する

アクション  
29

適応

### 浸透柵などを 設置しよう

- 取組内容** 建物を建てたり直すときに浸透柵や浸透トレンチを設置する
- メリット** 下水管へ流れる雨水を減らす
- 期待される効果** 地下水を育み、道路への水の溢れ出しを緩和する



アクション  
30

適応

### ハザードマップを 見よう

- 取組内容** 洪水ハザードマップを確認し、避難方法を知る
- メリット** いざという時に迷わず、迅速に避難できる
- 期待される効果** 命を守る備え



# 7 暮らしやすさを支える みどりを育てよう

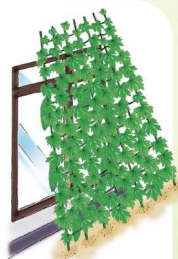
植物で日差しを遮る「みどりのカーテン」などは、家を涼しくしてくれます。  
地元の生きものが住める環境を守ることで自然の力が強まり、  
気候の変化に負けない、朝霞らしい美しいまちを守り育てます。



アクション  
31

緩和 適応

## 植物で日陰をつくらう



- 取組内容** ゴーヤなどのみどりのカーテンや庭木を育てて日差しを遮る
- メリット** 室内が涼しくなり、収穫した野菜を美味しく食べられる
- 期待される効果** 冷房のための電気代が節約できる

アクション  
32

緩和 適応

## 森づくりに参加しよう

- 取組内容** 樹林地の健康を保つため里山活動に参加する
- メリット** 自然の中で健康に過ごせ、環境への愛着が湧く
- 期待される効果** CO<sub>2</sub>吸収源としての役割の強化

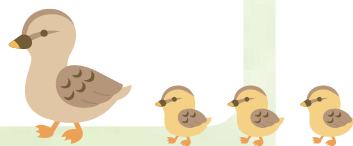
アクション  
33

適応

## 朝霞の生きものを守ろう



- 取組内容** 外来生物を野に放たず、地元の生きものを守る
- メリット** 朝霞らしい自然の美しさを次世代に残せる
- 期待される効果** 生物多様性の保全



アクション  
34

緩和 適応

## 公園や農地を使いこなそう

- 取組内容** 市内の公園や市民農園を積極的に訪れ、活用する
- メリット** 自然の中で健康に過ごせ、環境への愛着が湧く
- 期待される効果** イキイキと使われることで緑地が維持管理される



# 8 みんなで学んで未来の朝霞をいっしょにつくろう

地球のためにできることを学び、家族や友だちと話し合ってみましょう。  
地域の清掃やイベントに参加して、みんなで協力することが、  
ゼロカーボンシティを実現するための大きな力になります。



アクション  
35

緩和 適応

## 環境講座や ゴミ拾いのイベント に参加しよう

- 取組内容** 環境講座や地域の清掃イベントや緑化ボランティアに参加する
- メリット** 世の中の動きがわかり、将来に役立つ力が身につく  
地元がきれいになり、心もリフレッシュできる
- 期待される効果** 地域の環境改善、行動の連鎖



アクション  
37

緩和

## 脱炭素の製品を 選択しよう

- 取組内容** 環境マークがついている商品や、詰め替え用の製品を選ぶ
- メリット** ごみの分別が簡単になる  
環境に優しい商品がもっと安く、たくさん売られるようになる
- 期待される効果** CO<sub>2</sub>吸収減としての役割の強化



ecology  
green earth

アクション  
38

緩和 適応

## 環境活動を 応援しよう

- 取組内容** 環境のことを考えている企業や地域を応援する(ふるさと納税やESG投資)
- メリット** お金を通じてより良い社会づくりに参加できる  
環境に取り組む会社が成長しやすくなる
- 期待される効果** 数値化は難しいが社会を大きく変える行動

アクション  
36

緩和 適応

## みどりを リサイクルしよう

- 取組内容** 落葉や剪定枝などのリサイクル活動に取り組む
- メリット** みどりを資源として有効に活用することで、環境に優しく、自然の循環を大切にする社会づくりにつながる
- 期待される効果** CO<sub>2</sub>吸収源としての役割の強化

土に返す	腐葉土づくり	チップ・堆肥化	燻炭等
その場で生かす	マルチング	粗だ積み バイオネスト	虫のすみか
資源エネルギー化	薪利用	バイオマス燃料	クラフト 資材利用
交流・学び	焼き芋	自然体験	

アクション  
39

緩和 適応

## お得にかしこく 利用しよう



- 取組内容** ゼロカーボンを応援する補助金をつかう
- メリット** 費用を抑えて未来の暮らしにステップアップできる



## お得にゼロカーボンに取り組もう！

朝霞市では、ゼロカーボンに取り組む市民の皆様を応援する補助金があります。

対象機器	補助上限額	どんな設備？
住宅用太陽光発電システム	10万円	太陽の光から電気をつくる。
家庭用燃料電池(エネファーム)	5万円	ガスから電気とお湯をつくる。
定置用リチウムイオン蓄電池	10万円	電気をためておく大きな電池。
雨水貯留槽(雨水タンク)	2万円	雨水をためるタンク。
HEMS(ヘムス)	1万円	エネルギーを見える化する。
V2H (Vehicle to Home)	10万円	EVなどの電気を家で使えるようにする。

※上記は令和7年度の朝霞市創エネ・省エネ設備設置費補助金の内容です。

### 関連情報アクセス

朝霞市  
(環境推進課)



あさか環境  
市民会議 (AKSK)



デコ活  
(環境省)



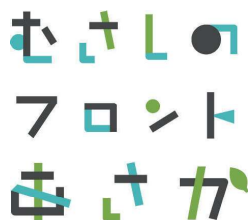
A-PLAT  
気候変動適応情報  
プラットフォーム



エコライフ  
DAY&WEEK  
埼玉



### 発行・問い合わせ先



発行：朝霞市 令和8(2026)年2月  
担当：朝霞市市民環境部環境推進課  
住所：〒351-8501 埼玉県朝霞市本町1丁目1番1号  
電話：048-463-1111(代表)  
朝霞市ホームページ：<https://www.city.asaka.lg.jp/>